

「東北DCデジタル周遊スタンプラリー&クーポン」を開始しました (6月21日～9月30日)

東北DCの特別企画である「デジタル周遊スタンプラリー&クーポン」がいよいよ開始されました。スマートフォンに表示されるマップを参考に対象スポットを訪れると、スタンプやクーポンを入手できます。

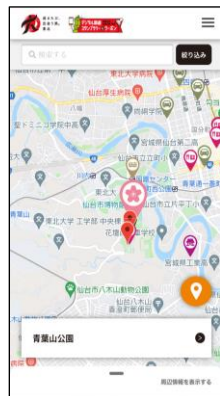
東北6県の観光施設・温泉・駅等がデジタルスタンプのスポットとなっているほか、対象の飲食店やお土産店等で使用できるデジタルクーポンもご用意しています。

スタンプ対象スポットは約1300カ所、クーポン対象スポットは約1000カ所あります。さらに、集めたスタンプ数に応じて、素敵な賞品が当たる抽選に応募できます。

東北の観光地を訪れる際は、是非「デジタル周遊スタンプラリー&クーポン」にご参加いただき、スタンプを集めつつ、クーポンを利用してお得に東北の旅を楽しんでください。

東北DCでは、ポスターやガイドブック、そしてデジタルツールを活用しながら、引き続き東北の魅力を国内外の方々に、広く発信してまいります。

- 実施期間 2021年6月21日～9月30日
- 賞品応募締切 2021年10月7日



【マップ画面】



【スタンプ帳画面】



【参加はこちらから】

「東日本広域観光展 IN 大宮駅2021」で東北DCをアピールしました (6月25～27日)

JR大宮駅西ロイイベントスペースにおいて、日本観光振興協会関東支部と共催で「東日本広域観光展IN大宮駅2021」を3日間にわたって開催しました。

新型コロナウイルス感染対策を講じながら実施した「東北PR局」各支局長によるステージでは、青森県支局長「RINGOMUSUME」や岩手県支局長「岩手まるごとおもてなし隊」によるPRなどが行われ、来て下さった方に直接東北の魅力をアピールすることができました。

また、東北現地と会場をオンラインでつなぎ、東北DCの特別企画をLIVE中継で紹介するイベントでは、秋田県男鹿市から「男鹿のナマハゲ大集合！」が中継され、画面越しでも多くの方に東北の魅力を伝えることができました。

東北6県のPRブースも設置し、東北DCのガイドブックなどを多くの方に手に取ってご覧いただきました。



【東北ブース】



【PRステージ】



【東北DC特別企画のLIVE中継】



東北DCサポーターまだまだ募集しています！

皆様ひとりひとりの取組みで東北DCを応援していただく「TOHOKU サポーター」(「Welcome to TOHOKU隊」「TOHOKU Fan」の総称)は2021年8月31日まで募集しています。登録内容は東北DCホームページ上で公開しております。引き続き皆様のご登録をお待ちしております！

<https://www.tohokukanko.jp/dc/>



【登録はこちらから】

SNS（英語版）を活用した東北の観光スポットやイベント等の紹介を行ってまいります

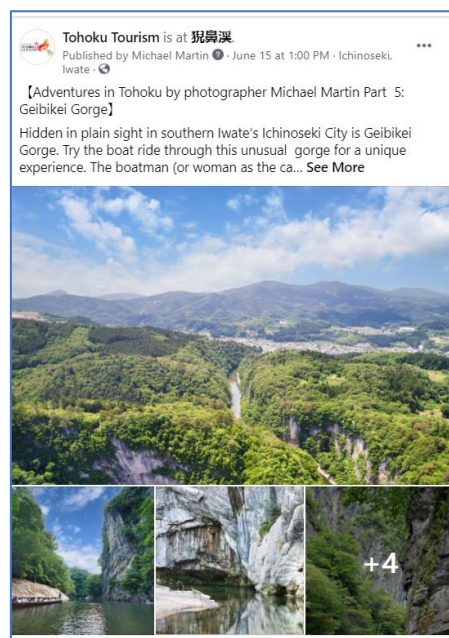
東観推では、コロナ下における興味喚起と収束後の誘客に向けてSNSを活用し、海外向けに東北の観光スポットやイベント等の魅力を紹介しています。思わず目を奪われる写真を掲載した英語記事は、外国人フォトグラファーが執筆しています。

6月は、青森県の奥入瀬渓流や岩手県の狛鼻溪の新緑などの自然、また、秋田県の角館武家屋敷や福島県の相馬野馬追など歴史・文化を中心に東北の魅力を紹介しました。

7月は青森県と秋田県にまたがる白神山地をはじめとした自然、東北を代表する夏祭りなどについても発信していく予定です。実際に東北に訪れてこの目で見てみたくなるような写真も交えながら、東北の観光スポットやイベント等の魅力を引き続き紹介して参ります。

【投稿はこちらをご覧ください】

	<p>【Facebook（Tohoku Tourism）英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal</p>	
	<p>【Instagram（tohokutourism）英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja</p>	



【Facebookでの「狛鼻溪」の紹介投稿】
 ※6月15日

※「フォロー」「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！

第五期 第7回フェニックス塾を青森で開催しました（6月11日）

東観推の観光人材育成塾「フェニックス塾」第五期第7回セミナーを青森県青森市にて開催し、21名の塾生が参加しました。

【第一部】セミナー

◆テーマ：「DESTINATIONマーケティングにおけるデータ活用手法と事例」
 講師：ADARA Japan コマーシャルディレクター 森下順子 様

◆テーマ：「ウィズコロナに対応した青森県の観光」
 講師：株式会社青森銀行 営業推進部 地域振興・情報開発担当 参与 高坂 幹 様

【第二部】ワークショップ

第一部セミナーでは、森下氏より、コロナ禍等の将来予測が難しい時代において市場観察や状況把握による機能的な意思決定を行う新しいマネジメントモデルや、市場動向、需要予測などのデータ活用例についてお話しいただきました。

また、高坂氏からは、コロナ禍をふまえた地域の取組みとしてSITやテーマ性のある旅行商品設定や、金融機関による地域振興等についてお話しいただきました。

第二部ワークショップでは、「コロナ禍をふまえ、東北地域に国内外からの旅行者を誘致するには」をテーマに、グループに分かれて東北の課題についてディスカッションしました。

第五期フェニックス塾はコロナ禍の影響により開催の延期・変更がありましたが、次回、いよいよ修了発表会を迎えることになり、塾生もこれまでの学びの成果の発表に向けて、更に真剣に課題に取り組みました。



【セミナーの様子】

東北域内DMO会議を開催しました（6月16日）

2021年度第1回東北域内DMO会議を仙台市にて開催しました。30団体、計44名（内オンライン参加33名）にご参加いただき、東観推の事業の共有を行いました。

また、各DMO間での意見交換なども活発に行われ、東北域内DMO間の連携強化につながりました。7～8月には各DMOを訪問し、さらなる連携強化を図ってまいります。

次回は11月ごろの開催を予定しており、コロナ禍の収束を見据えた訪日旅行者の受け入れなど、ALL東北での連携を強化し、東北へのさらなる誘客促進に繋がるように準備してまいります。



【DMO会議の様子】

2021 中国（厦門）海峡旅游博覧会において観光プロモーションを行いました （6月18～20日）

中国南部に位置する厦門（アモイ）で開催された旅行博「海峡旅游博覧会」にてブース出展し、東北観光プロモーションを実施しました。

当機構の中国サポートデスクがブース運営を行い、東北各県から集約したパンフレットやノベルティの配布、ポスターを掲示しました。また東北の自然を感じていただける四季の動画放映や、オンラインにて東観推と中国現地とをつなぐ取組みを行いました。

来場者は若年層及び家族層が多く、「今日本に行けるのか」、「いつ訪日旅行は再開するのか」等の質問が多く寄せられ、日本への旅行再開の期待の高まりが感じられました。

オンラインによる取組みでは、現地の旅行事業者へのヒアリングを含めた交流（計5社）と参加者に向けた東北観光セミナーを織り交ぜたクイズ大会を実施し、中国現地との交流を図ることが出来ました。

コロナ禍においても、引き続き出来る限りのプロモーションを展開し、コロナ収束後の東北への誘客促進へつながる取組みを継続してまいります。



【東北ブース】



【現地旅行事業者ヒアリング】

香港市場におけるコロナ収束後の観光誘客プロモーション事業を行っています

東観推では、今年度よりコロナ収束後に訪東北旅行が見込める層に向け、「安全・安心なニューノーマルな旅+東北ならではの魅力」を発信し、コロナ収束後の東北への誘客促進を図る事業を行っています。具体的には、メディア招請、SNSを活用した東北の観光情報の発信、BtoCセミナーの実施という3本立てで実施してまいります。

このうち6月より東観推の繁体字版Instagram「東北旅遊」を活用した情報発信を開始しました。「東北旅遊」は、2021年1月に運用を開始した新しいアカウントです。2022年3月までに150本程度投稿してまいります。（主に金・土・日の香港時間18:00）

今年度は、多くのユーザーに魅力ある投稿が多く信頼度の高いアカウントであることを「認知」してもらい、求心力の高いフォロワーの獲得を行うことを目指します。具体的には、「三密を避ける新しい観光スタイルの提案」などのユーザーの関心の高い情報をはじめとした良質な投稿、UGC（ユーザー生成コンテンツ）の活用や投稿キャンペーンを予定しています。また、上記のメディア招請・BtoCセミナーと連携しアカウントPRを行うなど、様々な手法を活用して「認知」の向上を目指してまいります。

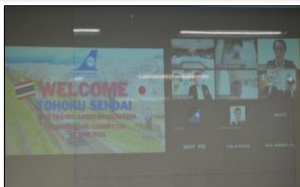


【投稿テーマを揃え発信】



【6月の人気投稿「元滝伏流水」】

タイ旅行業協会（TTAA）会長とオンラインにて会談を実施しました（6月23日）



【オープニング】



【紺野専務理事挨拶】

タイ旅行業協会（TTAA）と東観推、仙台市、仙台国際観光協会の4者でコロナ後のタイ市場における東北プロモーション等についてオンラインでの意見交換会を開催しました。TTAA会長のスティポン氏からは、「繋がりが深い東北とは両国間の往来がいち早く再開することを心から期待している」「コロナ収束後は積極的に東北をPRしていきたい」という前向きなご意見をいただき、コロナ禍により両国間の往来ができない期間でも定期的にコンタクトを取り続けた成果を感じられました。

2021年7月、8月にもTTAAとの共催で現地セミナーの開催が決定しています。

東観推は今後もTTAA等、現地関係者と協力して観光の振興に取り組んでまいります。



【会場の様子】

フェニックス塾 第六期生募集のお知らせ

「フェニックス塾」は、県や業種を超えた広域的なオール東北の視野を持ち、東北の各地域で観光振興の担い手となる人材の育成を目的とした東観推主催の塾です。

毎回のセミナーでは東北の観光の未来を考えるために必要な知識を身に付け、塾生同士のグループワークや他地域との交流を通じて東北の観光のために具体的に何をすべきかへの気づきの場を提供する塾として、2016年に第一期を開塾して以来、これまでに計182名の塾生を輩出してきました。塾生たちは、フェニックス塾で育んだ塾生同士のネットワークを活かし、様々な分野で活躍しています。

このたび、「フェニックス塾」第六期塾生の募集を開始します。観光の力で東北を元気にしていきましょう。ぜひ、ご応募ください！

- 募集人員：30名程度
- 募集資格：45才以下の東北の観光・地域づくりを担う実務経験者
(行政、旅館・ホテル・観光地域づくり法人(DMO)、観光施設、旅行会社、マーケティング等各種企業・団体交通関係、金融など)
- 募集期間：2021年7月14日(水)～8月2日(月)17時まで
- 受講料：(一社)東北観光推進機構会員 10,000円
同非会員 30,000円
- お申込み：こちらのURLまたはQRコードから
<https://forms.office.com/r/Ev1STrN71X>
- お問い合わせ先 tanaka@tohokutourism.jp
東観推 総務渉外部 田中まで



【第五期フェニックス塾 入塾式】



【ワークショップの様子】

東北観光推進機構の人事異動と部名変更についてのお知らせ

東北観光推進機構推進本部において人事異動と部名の変更がございましたのでお知らせいたします。

<転出>

- ・6月25日付 総務渉外部長 天舛法文(東北電力へ帰任)
- ・6月28日付 事業戦略部長 新野八束(七十七銀行へ帰任)
- ・6月30日付 事業戦略部チーフ 相樂純(東北電力へ帰任)

<部名の変更>

(旧)事業戦略部 ⇒ (新)DX戦略部

<転入>

- ・6月24日付 総務渉外部 統括マネージャー 相沢利之(東北電力から派遣)
- ・7月1日付 総務渉外部チーフ 佐々木達彦(東北電力から派遣)
- ・7月5日付 DX戦略部 統括マネージャー 河野謙一郎(七十七銀行から派遣)

<推進本部内異動>

- ・総務渉外部長 小林和弘(同部統括マネージャーから昇進)
- ・総務渉外部統括マネージャー 戸田正樹(同部アシスタントマネージャーから昇進)
- ・DX戦略部長 小泉俊夫(同部統括マネージャーから昇進)
- ・DX戦略部アシスタントマネージャー 大野卓郎(同部チーフから昇進)
- ・DX戦略部チーフ 塚田一毅(総務渉外部から異動)
- ・事業推進部 廣瀬浩子(総務渉外部から異動)



「旅東北NEWS」VOL.034 2021年7月19日発行
【発行】一般社団法人東北観光推進機構
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階
【TEL】022-721-1291【FAX】022-721-1293
【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いいたします！